



# 岐阜大学機関リポジトリ

Gifu University Institutional Repository

交通需要マネジメントを可能にする都市の交通社会  
基盤の整備と制度的改革の方向

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2008-03-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 竹内, 伝史 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12099/442">http://hdl.handle.net/20.500.12099/442</a>

## 研究解題

### 【研究課題】交通需要マネジメントを可能にする都市の交通社会基盤の整備と制度的改革の方向

成熟社会の到来は、一方で高度な福祉サービスを要求し、人々のゆたかでゆとりのある生活希求の念を強めるかたわら、他方では少子高齢化の進展と経済の低成長による公共財源の逼迫をもたらす。この結果、社会基盤施設（インフラ）整備の財源は、今後とも相当限られたものとならざるをえない。いわゆるバラまき行政による漫然としたインフラ整備への批判は、いよいよ厳しくなるであろう。

交通社会基盤の整備についても、もちろん同様の視点が必要であり、単に既存ストックの活用を計り、効果的な維持・運用手法を開発・推進するのみならず、交通基盤施設の供給と併行して、交通需要の適切なコントロールが為されることが肝要である。今日、高度経済成長の名残りとして、交通需要は相当に放縦に集中し、あるいは偏って発生しており、その集中する個所や時間帯に照準を当てて施設やサービスの供給を行なえば、その裏で大きな輸送力の遊休を生じさせることになる。上述のような社会経済情勢に鑑れば、効率的な交通システムの確立は成熟社会における不可欠の命題であって、交通需要の合理的管理、すくなくともピーク需要の平準化は喫緊の課題である。

しかし、この課題は、人々の交通活動を禁止したり、強権的な規制によって実施されるようなことは望ましくない。それは、都市の経済・社会活動を抑制することになりかねないし、民主主義的な社会にあっては受入れられるべくもないであろう。それは、人々の自由かつ主体的な行動選択行動を通じて達成されることが必要である。このような望ましい人々の交通行動を誘導する種々の交通施策の体系が交通需要マネジメント(TDM)と呼ばれるものである。

TDMには、ITS(高度道路交通システム)技術の成果やプライスコントロールなどの経済的施策を組合せて、種々の施策が考えられつつあるが、それらを効果あらしめるためには、それらが投入される交通市場において、いわゆる「神の見えざる手」が十全に働き、人々個人の判断による最適行動選択が、社会全体の最適解に結びつくことが必要不可欠である。実際には、試行されるTDM施策は必ずしも有効に機能していない。また、機能しないことが予想される。それは、今日の都市交通の市場には、いわゆる「市場の失敗」をひき起す、多くの制度的、慣習的、社会的あるいは技術的要因が散在しているためであると考

えられる。

本研究では、総合交通政策を単に交通行政の分野のみに限らず、都市の行政全般にわたる総合施策体系と考え、その鍵となる政策目標の一つに市民の健全なるモビリティの確保を想定した。その政策的な実現手段としてTDMの十全な機能発揮が位置づけられる。そこで、具体的な研究推進方法としては、TDM諸施策の機能メカニズムをイメージ・トレーニングやブレイン・ストーミングを通じてシミュレーションしつつ、上述のような観点から、TDMの効果的な機能発揮を阻害しそうな要因を抽出し、その原因を考察した。その上で、現在の変化しつつある社会情勢に配慮しつつ、交通社会基盤の整備に関する制度的改革の方向と市民意識(あるいは慣習)改革の課題について考えたものである。

考察の結論は、いくつかの提言論文の形をとってまとめられているが、これらはいずれも、本研究者個人の思考の結果として、まず試論をまとめ、様々な手段で公表し、多くの研究者、実務者、行政担当者に批判を受け、あるいは討論会を経た上で、提言論文あるいは論説としてまとめたものである。したがって、これらの論文成果は名前を挙げた共著者のみではなく、多くの方々との共同の成果と考えるべきものである。ここで名前を列挙することは、多数に過ぎて不可能であるが、ここに謝意を表しておきたい。しかし、論文についての文責は全て私にあることは言うまでもない。なお、ここに記したところからも判るように、これらの論文に完成ということはない。今後とも、諸賢からの御叱正を得て、逐次改めていきたいと思っている。

2000年、春  
岐阜大学 地域科学部  
(地域政策講座・交通政策担当)  
教授 竹内 伝史